

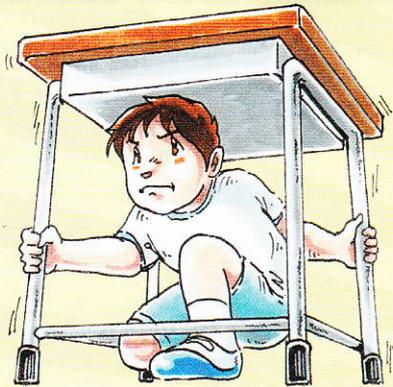


ものが“落ちてこない、たおれてこない”

学校にいるときは…

教室では

- つくえの下にもぐって、頭を守る。
- つくえのあしを持つ。
- あわてて外にとび出さない。
- 出入り口に集まらない。



ろう下では

- まどガラスや でんとうの下からはなれる。
- 頭を守る。
- 体をひくくする。
- 近くの教室へにげ、つくえの下にもぐる。
- 階段付近に集まらない。



自分の“いのち”は、自分で守る！

登下校中・外出中は…

- たおれやすい建物やブロックべい、自動はんばい機からはなれる。
- 持ち物を使い、かわらやガラス、看板などから、頭を守る。
- がけからはなれる。
- 歩道橋や橋の上では、安全な場所へ移動する。
- 切れた電線に近づかない。
- 海の近くでは、小さなゆれでも津波のおそれがあるため、すぐに高い所へ逃げる。



家にいるときは…

- つくえやテーブルなどの下にもぐり、姿勢を低くして頭を守る
- まどガラスからはなれる。
- ドアをあけるなど出口をかくほする。
- あわてて外にとび出さない。
- 2階にいるときは、あわてて1階におりない。
- ゆれがおさまったら、ひなん所へひなんする。

